

平成 29 年度埼玉県環境産業 合同入社式を開催

県と協会は、6月6日、今年度、協会会員企業に就職した社員の皆さんなどを対象に「平成29年度埼玉県環境産業合同入社式」を開催しました。この催しは、新入社員の定着とモチベーションの向上を図ることを目的に、昨年度から実施しています。入社式には、23社88名の新入社員等の皆さんが参加し、厳粛でまた活気ある式典になりました。

開会に当たり、埼玉県環境部の永島副部長から「産業廃棄物処理業が持続可能な社会を実現させる環境産業へと発展するための主役となっていただきたい」と挨拶がありました。また、当協会の小林会長が「同じ業に携わる多くの仲間を作っていただきたい」と述べ、新入社員を激励しました。

入社式では、新入社員を代表して、新和環境株式会社の伊藤育実さんと株式会社シタラ興産の山崎勇次さんが、「埼玉県の循環型社会を担う一員として、全力を尽くしていく」と力強く誓いの言葉を述べました。

次に先輩社員を代表して、株式会社三栄興業の



← 誓いの言葉を述べる伊藤さんと山崎さん

小林和久さんが、「新入社員の皆さんにとって初耳となる言葉がたくさんあると思います。分かったふりをせず、先輩社員を上手に使ってください。世界一の環境業界に携わっているという誇りを持ちながら、末長く活躍してください」と激励しました。

記念講演では、公立鳥取環境大学客員教授、公益財団法人廃棄物・3R研究財団田中勝理事長が、「産業廃棄物処理業界にいることを誇りに思い(Pride)、世界で欧米の企業に負けない業界であることを夢(Dream)見て、世界の廃棄物の処理に関わり問題の解決は自分たちの使命(Mission)だと思う、PDMを大切にしてください」と新入社員にエールを送りました。

→ 先輩の激励の言葉を述べる小林さん



合同入社式終了後には、新入社員の交流・仲間づくりを支援するため、「名刺交換会」も行われました。名刺交換会では、県産業廃棄物指導課等の若手職員も参加し、各参加者がにぎやかに歓談し親交を深め活躍を誓い合いました。

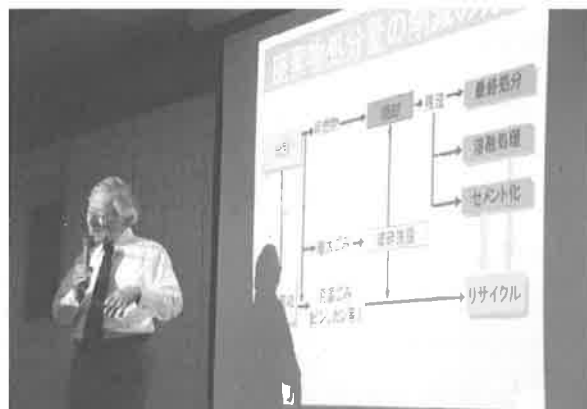
なお、今回の合同入社式参加者（新規採用者等）66名のうち、男性が42名、女性が24名でした。

県と協会の共催による、こうした合同入社式は、全国でも初めてのものであり、中小規模の企業がほとんどの私たちの業界にとって大変意義あるものと言えます。

県 | 河工尔塚坑は不山



名刺交換会で挨拶する君島青年部会長



講演される田中勝氏



名刺交換会の様子

3 S運動をさらに大きく展開しましょう

スマイル・セイケツ・スタイルで3 Kイメージを払拭

産業廃棄物処理業が、これまで以上に地域社会から信頼され、循環型社会形成の要請に
 応える「環境産業」へと飛躍していくための事業の一つとして、県と連携した3 S運動を進
 むていきます。

○3 S運動推進事業者の登録

県への登録事業者は、現在154社です。県のHPにも掲載され、排出事業者に対する
 アピールにもなります。さらに多くの事業者の方が登録されるようお願いします。
 登録は、県産業廃棄物指導課のHP掲載の申請書により、ファックス・メールで申請
 できます。

また、事業所における優秀な取組には、3 S運動優秀賞等の顕彰制度があります。

○3 S運動推進グッズ

ポスター、ヘルメットシールなど、推進グッズは、協会事務局までご連絡いただけれ
 ば、お送りいたします。

お問い合わせは、協会事務局又は県産業廃棄物指導課までお願いします。

協会事務局 電話 048-822-3131

県産業廃棄物指導課 電話 048-830-3135